

2019年3月1日
第117号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：梶山 広美
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース
連盟ニュース

今号の主な内容
自民党大会 出席報告
国政報告会 in 神奈川
宮島通信 第5号

第86回自由民主党大会特別表彰受賞

去る平成31年2月10日（日）、東京都港区のグランドプリンスホテル新高輪で第86回自由民主党大会が開催され、当連盟に対し友好団体として、特別表彰（164団体）の感謝状が授与されました。今年は、統一地方選挙と参院選が重なる12年に1度の年になります。この大会において、安倍晋三総裁は、これからの選挙戦に勝利し、政権政党としての責任を果たすとの決意を出席者全員で共有し、党の総力を結集して臨むと誓いました。大会は、ソプラノ歌手・野々村彩乃氏による国家独唱のあと、出席者全員で斉唱し始まりました。今回は、スペシャルスピーチで谷垣禎一元総裁が登壇し、党に対しエールをおくりました。党の行事に参加するのは、平成27年の事故後初めてとのことですが、お元気なお姿で今楽しみにしていることとして、来年の東京五輪・パラリンピックを挙げられ、スピーチが終わるとスタンディングオベーションが起こり、これには感動しました。このあと議事に入り、二階幹事長が平成30年党情報告、並びに「平成31年党運動方針案」が了承、決定しました。

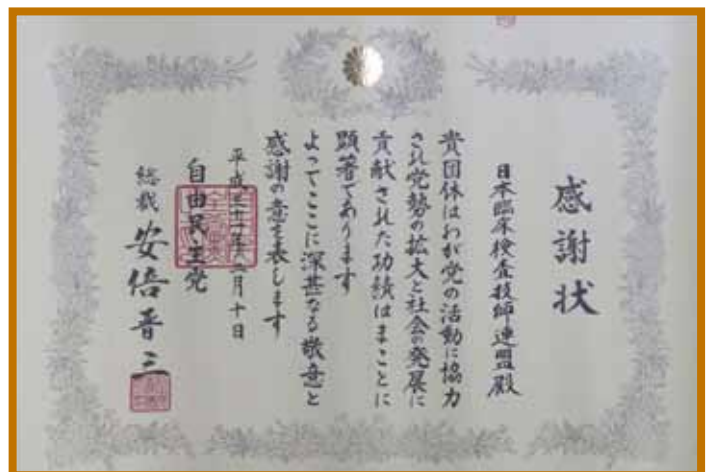
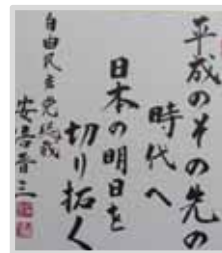
大会のフィナーレは、参院選と衆院補選の公認候補らが一人一人登壇し、安倍総裁と固く握手。必勝コールの三唱があり、選挙戦勝利を誓いました。

さて、平成31年自民党運動方針は、皆さんも新聞等でご覧いただいていると思いますが、「平成のその先へ 新たな時代を切り拓く ～統一地方選挙・参議院選挙に勝利し、激動の世界をリードする日本へ～」を挙げ、概要を抜粋しますと、一つは、統一地方選挙・参議院選挙の勝利に向けた活動。夏の第25回参議院議員通常選挙の最大のポイントは32ある一人区の勝敗であり、複数区と比例代表でどれだけ多くの議席を上積みできるかである。そのために、各候補者はどのような状況下にあっても負けない分厚い支持基盤を構築することが強く求められる。としています。当連盟が推薦する小川候補も登壇し、安倍総裁と固く握手を交わした姿を見るに、しっかり応援し勝つことだけを考え活

動しなければと改めて決意をしました。二つ目は、希望にあふれ誇りある国創り。（1）経済好循環の実現（2）災害に強い国づくり（3）地方創生の推進（4）人生100年時代の社会づくり（5）外交・安全保障の強化（6）成長を支える教育再生と「人づくり改革」（7）農林水産業の発展（8）地球環境の保全（9）行政改革の推進の9項目です。

自民党と友好団体である技師連盟は、宮島参議院議員を応援し、また、参議院議員通常選挙候補の小川氏をしっかり応援していくことにあります。自民党に対しては、国民の健康保持と増進をはかるための臨床検査技師の役割と臨床検査の重要性を示し、要望もきちんと伝え行動していく。そのためにも政治に目を向け、我々の地位向上のため力を合わせ、応援して頂ける国会議員、地方議員への応援も重要な活動になります。連盟にとってこのような活動を活発に行くためには、ここ数年が勝負の時です。隣の技師に連盟の必要性を説き、そしてその隣へと繋げる活動にご協力をお願いします。みなさんの力が組織を大きくします。がんばりましょう。

連盟代表 梶山 広美



今年も自由民主党総裁 安倍真三晋三氏から感謝状と揮毫（きごう）を賜りました。

宮島喜文参議院議員国政報告会開催

神奈川県臨床検査技師会では、今年2月に県内3か所で宮島喜文参議院議員国政報告会を行った。

2月6日（水）横浜会場（情報文化センター）52名、2月8日（金）横須賀会場（ヴェルクよこすか）77名、2月14日（木）相模原会場（ユニコムプラザさがみはら）は89名の会員が参加した。

受付では宮島喜文通信と小川しんじ後援会入会案内の配布、技師連盟の案内を行った。

宮島会長の報告会では、国会・国政について分かりやすく解説していただき、臨床検査技師制度の整備・向上には法改正が必要なこと、そして法改正には政治の力が必要なことを改めて学んだ。

医師会や看護協会では、連盟加入率が高く、政治への関わりが強いことが地位向上につながっている事実を再認識することができた。

会員は、普段聞くことのない国政報告会に興味深く聞き、何人かから質問もあった。

また、日臨技理事の棟方伸一氏による「医療法等の一部改正における日臨技対応について」の講演も併催された。

一般社団法人 神奈川県臨床検査技師会 副会長 小田憲一



宮島通信第5号 宮島議員の活動を掲載した「宮島通信第5号」が発刊されました。

当連盟では、各連盟支部、各都道府県技師会へ配布し、議員の活動の周知をいたしました。(2月20日発)

Vol.5
平成31年1月25日発行

参議院議員
宮島よしふみ通信

自由民主党長野県参議院比例区第六十四支部 支部長 **宮島喜文**

参議院議員として国政に送り出していただき、今夏には折り返しの4年目を迎えます。この間、党厚生労働部会副部会長を皮切りに、党厚生関係団体委員会副委員長、そして初当選以来参議院厚生労働委員会に所属し、医療界の一員として「安心できる医療・介護・福祉・子育ての実現」のため、日々尽くしてまいりました。昨秋の臨時国会からは、新たに参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命し、国会審議が円滑に進むよう与党内の調整や野党との厳しい折衝にあたるなど、「しっかり汗を流し」勉強をしているところです。今後も将来のあるべき社会保障の姿を見据えていくとともに、頑張る人が報われる社会の実現に向けて精進して参ります。



第4回 自由民主党臨床検査に関する制度推進議員連盟を開催



去る11月30日、党本部にて開催され総勢50名の議員(代理含む)にご出席いただきました。衛藤征士郎会長他からの挨拶をいただき、今回のテーマである「医療法等の一部を改正する法律(検体検査関係)(平成29年6月14日公布)」の施行を12月1日に控え、これまで具体化された厚生労働省令、医政局長名の関連通知等について、医政局長をはじめ担当部局から説明聴取を行いました。続いて、一般社団法人日本衛生検査所協会、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、一般社団法人日本臨床検査業協会、一般社団法人日本臨床検査業卸連合会、一般社団法人日本臨床検査医学会からの挨拶・要望等と、厚生労働省から回答がありました。その後の意見交換会では、「臨床検査の病棟配置について」「医師の働き方改革に伴うタスクシフティングと臨床検査技師の資質向上」「ウイルスに対する薬剤感受性試験の体制整備」についてなど、複数の議員から建設的なご提言をいただき盛会のうちに終了することができました。事務局長として司会進行役を務めた私としても、引き続き、この議連の推進のために一翼を担ってまいります。

医療技術者団体協議会 意見交換会

去る12月5日、参議院議員会館において医療技術者団体協議会意見交換会が開催されました。これまで、この協議会は医療を技術面でサポートする団体の中でも比較的規模の小さい団体が集まり、課題となっている予算・税制及び制度改正の要望について団体間の情報共有する互助的な場の役割を担ってきました。一方で少数勢力の団体が個別に要望し、それを実現に結びつけるには限界があることから、関係団体が丸となって厚生労働省の各担当部局にも同席いただき、各々の要望についてその場で回答いただき相互に議論する場を今回初めて企画したところです。当日は理学療法士で、本会の代表世話人でもある小川克巳議員に司会をお願いし、参加された15団体から要望とそれに対する厚生労働省から回答がありました。今回の試みは初めてでしたが、要望を実現するためには少数勢力の医療技術団体が丸となって活動することによって、一定のインパクトを国に与えることができました。引き続き、代表世話人の一人として、この協議会の活動を通じて医療技術者団体の活動に貢献してまいります。



国会から全国へ 東奔西走 活動記録



参議院自民党政務審議部にて
日臨技と日衛協より団体ヒアリング



厚生労働委員会にて
水道法の改正案について質疑



日本の医療と臨床検査を考える勉強会にて
代表世話人としてご挨拶



世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局長選挙
に当選した葛西健氏が来室



東南アジアの政治経済情勢視察で
タイ・ソンテラット商務大臣と面会



沖縄県宮古島にて在宅医療に取り組む
Dr.ゴン診療所の泰川理事長を訪問

地域の暮らしを守る



医師不足が深刻なへき地医療について
現場を訪ね意見交換



長野県木曾郡大桑村にて発生した
山林火災現場を視察



吉田博美参院幹事長と共に
国道改良に向けた要望を聴取

●個人献金のお願

宮島善文の活動に対する
お力添えとして、個人
献金のご協力をお願いし
ております。ご協力をよろ
しく願いたします。

【振込先】
りそな銀行 参議院支店
口座名義 自由民主党長野県参議院
比例区第六十四支部
普通預金0042781
口座番号

参議院議員選挙に小川しんじ氏の公認決定

自由民主党は今夏の参議院議員選挙全国比例区に
小川しんじ氏(一般社団法人日本衛生検査所協会理事)の
公認を決定しました。小川氏は大阪府生まれ。
これまで臨床検査を通じて医療現場をサポートしてきました。
「いのちと、向き合う」が信条。私も全力で応援しています。



宮島よしふみプロフィール

参議院全国比例区 1期 自由民主党長野県支部連合会所属
生年月日 昭和26年7月28日
長野県下伊那郡泰阜村生まれ(67歳)

経歴

昭和47年 帝京医学技術専門学校 卒業
長野県入職。県立病院で臨床検査技師
県庁などで衛生行政に従事後、県立木曾、県立須坂
で臨床検査科長
県立こども、県立木曾病院で事務長や副院長を務める。
平成24年 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 会長
中央社会保険医療協議会 専門委員
平成28年 第24回参議院議員通常選挙全国比例区より初当選
平成31年 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 会長 現在4期目

役職

参議院 厚生労働委員会 委員、行政監視委員会 理事、
沖縄及び北方問題に関する特別委員会 理事、
国際経済・外交に関する調査会 委員
自民党 参議院国会対策委員会 副委員長、
厚生関係団体委員会 副委員長、新聞出版局長 等
議員連盟 臨床検査に関する制度推進議員連盟 事務局長 等、
約70の議連で活動中
家族 父、母、妻、長男夫婦、孫
趣味 登山、絵画鑑賞
座右の銘 初志貫徹

お問合せ

宮島よしふみ国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館601号室
TEL : 03-6550-0601 FAX : 03-6551-0601

飯田事務所

〒395-0032 長野県飯田市主税町15 井上ハイツ1階
TEL : 0265-49-4423 FAX : 0265-49-4424